1. 件名

電力広域的運営推進機関紹介ツールの制作

2. 目的

- (1) 当機関の役割や使命を知ってもらう。
- (2) 当機関の事業全般を広く分かりやすく伝える。

3. 業務内容

(1) 紹介パンフレットの制作

使用時期の異なる2種(①③)のパンフレットを制作する。 それぞれ英語版(②④)も制作する。

<訴求内容>

- ①簡易版パンフレット(27年度いっぱい使用、4色8頁)
- ・広域機関の役割、理事長挨拶、組織、所在地など、広域機関の最低限の情報 ※添付書類「超簡易版リーフレット」参照
- ・広域系統整備委員会にて検討する内容、調整力等に関する委員会にて検討する内容、広域運用 センターの役割、供給計画のとりまとめ、系統アクセス室の役割、紛争解決対応室の役割、災害対応
- ②簡易版パンフレット 英語版(27年度いっぱい使用、4色8頁)
- ・①と同内容。当機関から支給する①の英訳をレイアウトする。
- ③通常版パンフレット(28年度4/1~使用、4色12頁)
- ①の内容
- ・来年4月に運開する全面刷新されたシステムの概要
- ④通常版パンフレット 英語版 (28年度4/1~使用、4色12頁)
- ・③と同内容。英訳を実施したうえでレイアウトする。

(2)紹介動画の制作

機関への見学者、当機関役職員が行う講演への来場者などを対象に、当機関の業務概要を紹介する 動画(⑤)を制作し、併せて英語版(⑥)も制作する。

<訴求内容>

- ⑤通常版紹介動画(28年度4/1~使用、15分程度)
- ・見学者のスケジュールや用途に応じて視聴できるよう、「機関の紹介」「広域運用センターの 役割」のメニュー選択ができるよう考慮する。
- ⑥通常版紹介動画 英語版(28年度4/1~使用、15分程度)
- ・⑤と同内容。英訳を実施し、テロップ・ナレーションを英語に差し替える。
- (3)制作にあたっての留意点
- ○広域機関の存在を知らない方でも、読む・見ることで、その役割・使命を理解できるものとする。
- ○広域機関が全国の安定供給に果たす役割がわかるよう、その権限・スケール感を嫌みなく見せる。
- ○パンフレット・動画ともに、無機質でなく、ストーリー性を持たせる。
- ○パンフレットは、見出しやコピーにこだわり、図表・イラスト・写真を多用することで、読む気を

喚起する。

○動画は、ppt のようにグラフやイラストを羅列して示すだけではなく、映像ならではの力を生かし、 分かりやすく伝える。

4. 納品について

各制作物について、下表のとおり、総務部広報グループに納品する。

制作物		納品物		納品期日
紹介パンフレット	①簡易版	1,000部	印刷用データおよび	H27年9月30日
	②簡易版	印刷物	トンボなしの AI、PDF、JPG	1107年10日15日
	英語版	不要	を収めた CDR 各 2 枚	H27年10月15日
	③通常版	2,000 部		H28年3月11日
	④通常版	500 部		H28年3月25日
	英語版	600 司		H28 午 3 月 29 日
紹介動画	⑤通常版	DVD10 枚、WMV3 枚 DVD10 枚、WMV3 枚		H28年3月25日
	⑥通常版			H28年3月25日
	英語版			

5. 提出物

(1) 提案書

- ○PRツールで当機関を説明するためのコンセプトが分かるもの
- ○実施体制および制作スケジュールについて可能な限り詳細に示すもの
- ○パンフレットについては、全体構成が分かるもの、および、超簡易版リーフレットを提案コンセプト に沿ってリライト、リデザインしたもの
- ○動画については、構成・シナリオなどイメージが分かるもの
- <提案書作成にあたっての留意点>
 - ○想定する取材先、取材回数を提示する。
 - ○パンフレットについては校正回数および紙質、動画については仮編集の回数・時間および本編集の 時間を明記する。
 - ○提案は、パンフレット・動画ともに各々2案までとする。

(2) 見積書

見積もり条件については、「入札説明書」を参照のこと。

6. その他

- ○制作した動画の用途は、見学・講演対応に限らない。
- ○成果物に関する著作権はすべて当機関に帰属し、カット画像、グラフ、タイトル、コピー等は広域 機関の他ツールに二次利用可とする。

7. 添付書類

超簡易版リーフレット 1部